KAWORU

Evangelion Photograph

エヴァンゲリオン

GAINAX 著

角川文庫

KAWORU—カヲル—

GAINAX＝著

角川文庫　10361

KAWORU—カヲル—

GAINAX＝著

角川文庫　10361

KAWORU

Evangelion Photograph
エヴァンゲリオン

目次

I

Fifth Children

歌はいいね

歌は心を潤してくれる
リリンの生みだした文化の極みだよ

そう感じないか？　碇シンジ君

僕の名を…？

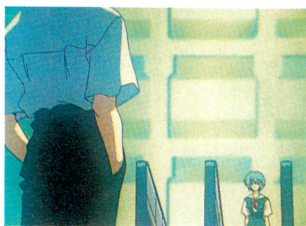
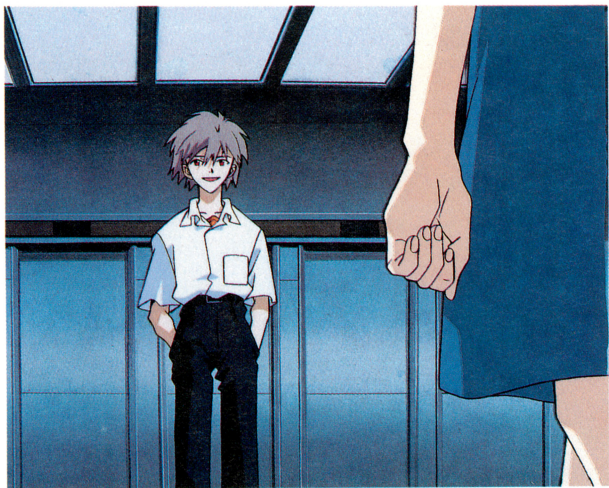
知らない者はいないさ
失礼だが、君は自分の立場を
もう少し知ったほうがいいと思うよ

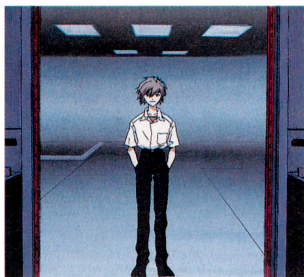
僕はカヲル。渚カヲル
君と同じ仕組まれた子供
フィフスチルドレンさ

カヲルでいいよ、碇君

II

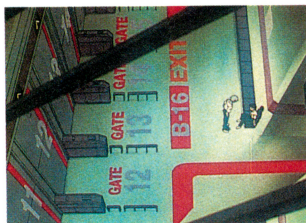
First Children

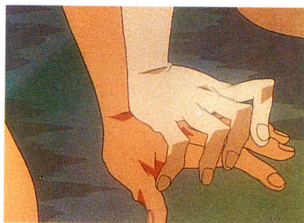
君がファーストチルドレンだね

君は僕と同じだね

あなた、誰？

III

Third Children

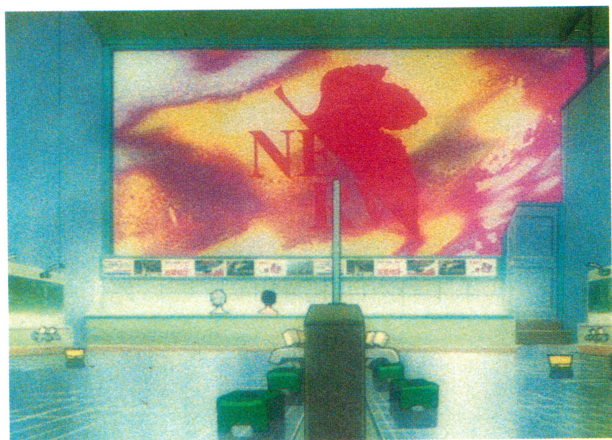
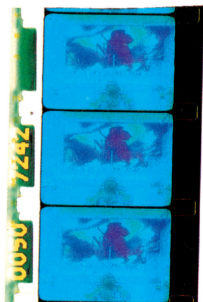
やあ、僕を待っててくれたのかい?

13

帰る家、
ホームがあるという事実は幸せにつながる
良いことだよ

僕は君ともっと話がしたいな
いっしょに行っていいかい？

一次的接触を極端にさけるね、君は

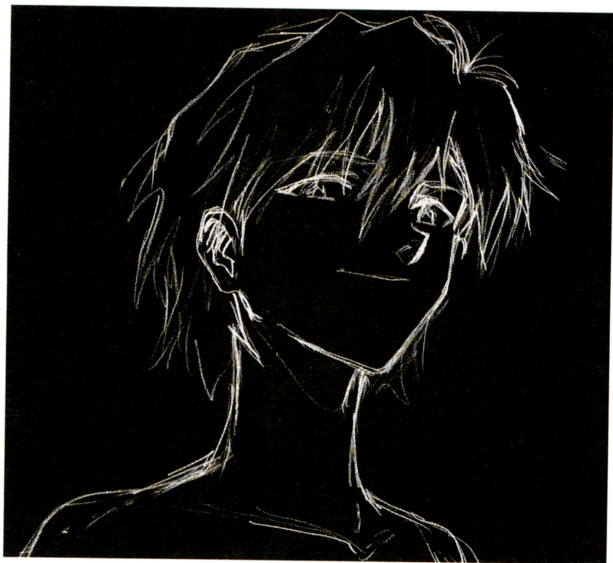
怖いのかい？　人に触れ合うのが

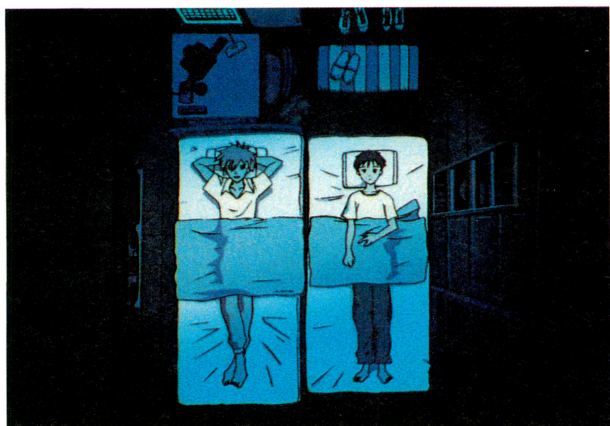
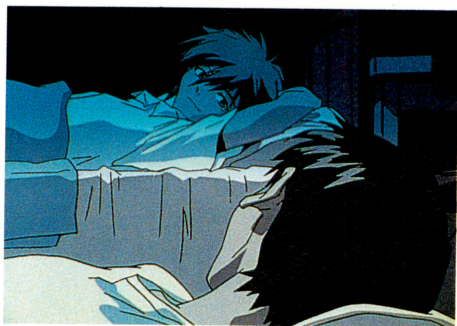
他人を知らなければ、裏切られることも、
たがいに傷つくこともない
でも寂しさを忘れることもないよ

人間は寂しさを永久になくすことはできない
人はひとりだからね
ただ、忘れることができるから人は生きて行けるのさ

もう、終わりなのかい？

常に人間は心に痛みを感じている
心が痛がりだから、
生きるのもつらいと感じる

ガラスのように繊細だね。特に君の心は

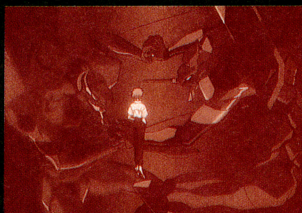
そう、好意に値するよ

好きってことさ

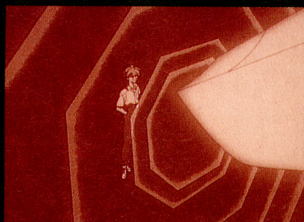
何を話したいんだい？
僕に聞いてほしい事があるんだろう？
人間が嫌いなのかい？

僕は君に逢うために、生まれてきたのかもしれない

IV

TABRIS

さあ、行くよ。おいで、アダムの分身
そしてリリスの下僕(しもべ)

待っていたよ、シンジ君

エヴァシリーズ
アダムより生まれし、人間にとって忌むべき存在
それを利用してまで生き延びようとするリリン
僕にはわからないよ

エヴァは僕と同じ体でできている
僕もアダムより生まれしものだからね
魂さえなければ同化できるさ
この弐号機の魂は、
今、みずから閉じこもっているから

ATフィールド!?

そう、君たちリリンはそう呼んでいるね
なんぴとにも犯されざる、聖なる領域
心の光。リリンもわかっているんだろう
ATフィールドは、誰もがもっている
心の壁だということを

人の運命か

人の希望は悲しみにつづられているね……

――アダム。われらの母たる存在
アダムに生まれしものは、アダムに還らねばならないのか？
人を滅ぼしてまで

違う。これは——リリス
そうか、そういうことか。リリン

ありがとう、シンジ君
弐号機は、君に止めておいてもらいたかったんだ
そうしなければ、彼女と生きつづけたかもしれないからね

V

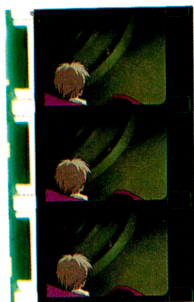
Death
It is . . .

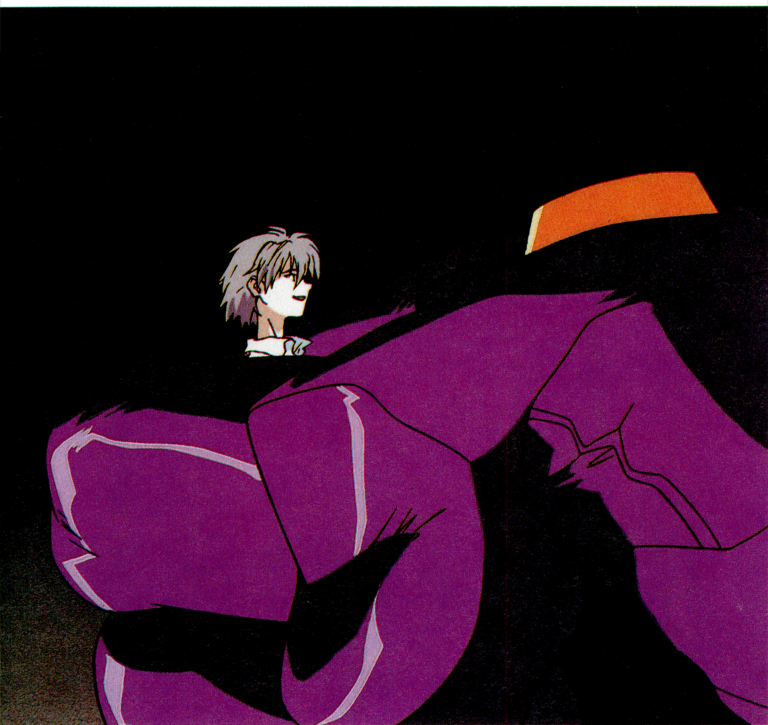
カヲル君…どうして…

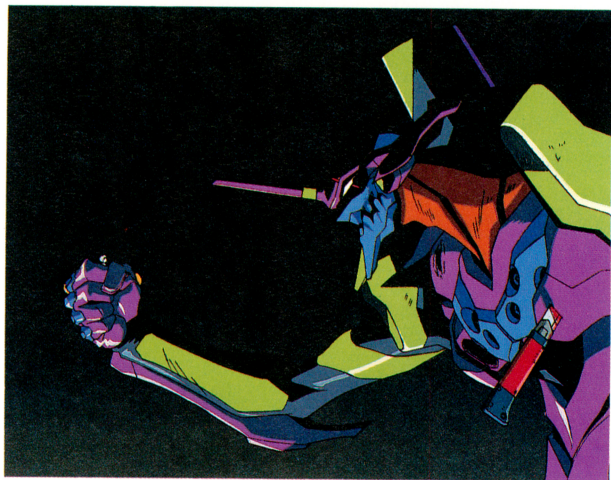
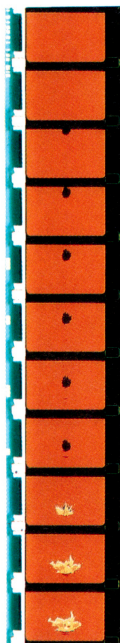
僕が生きつづけることが、僕の運命だからだよ
結果、人が滅びてもね

だがこのまま死ぬこともできる
生と死は等価値なんだ、僕にとってはね
みずからの死、それが唯一の絶対的自由なんだよ

何を…カヲル君？
君が何を言っているのかわかんないよ!?
…カヲル君…

遺言だよ

さあ、僕を消してくれ
そうしなければ君らが消えることになる
滅びの時をまぬがれ、
未来をあたえられる生命体はひとつしか選ばれないんだ

そして君は死すべき存在ではない

君たちには未来が必要だ

ありがとう。君に逢えてうれしかったよ

KAWORU ―カヲル―

GAINAX＝著

角川文庫　10361

平成九年五月二十五日　初版発行
平成九年六月　十五　日　再版発行

発行者――角川歴彦

発行所――株式会社角川書店
東京都千代田区富士見二―十三―三
電話　編集部（〇三）五二二九―三五五五
　　　営業部（〇三）三二三八―八五二一
〒一〇二　振替〇〇一三〇―九―一九五二〇八

印刷所――大日本印刷　製本所――多摩文庫

装幀者――杉浦康平

定価はカバーに明記してあります。

か 28-4　ISBN4-04-341404-8　C0174

角川文庫発刊に際して

角川源義

第二次世界大戦の敗北は、軍事力の敗北であった以上に、私たちの若い文化力の敗退であった。私たちの文化が戦争に対して如何に無力であり、単なるあだ花に過ぎなかったかを、私たちは身を以て体験し痛感した。西洋近代文化の摂取にとって、明治以後八十年の歳月は決して短かすぎたとは言えない。にもかかわらず、近代文化の伝統を確立し、自由な批判と柔軟な良識に富む文化層として自らを形成することに私たちは失敗して来た。そしてこれは、各層への文化の普及滲透を任務とする出版人の責任でもあった。

一九四五年以来、私たちは再び振出しに戻り、第一歩から踏み出すことを余儀なくされた。これは大きな不幸ではあるが、反面、これまでの混沌・未熟・歪曲の中にあった我が国の文化に秩序と確たる基礎を齎らすためには絶好の機会でもある。角川書店は、このような祖国の文化的危機にあたり、微力をも顧みず再建の礎石たるべき抱負と決意とをもって出発したが、ここに創立以来の念願を果すべく角川文庫を発刊する。これまで刊行されたあらゆる全集叢書文庫類の長所と短所とを検討し、古今東西の不朽の典籍を、良心的編集のもとに、廉価に、そして書架にふさわしい美本として、多くのひとびとに提供しようとする。しかし私たちは徒らに百科全書的な知識のジレッタントを作ることを目的とせず、あくまで祖国の文化に秩序と再建への道を示し、この文庫を角川書店の栄ある事業として、今後永久に継続発展せしめ、学芸と教養との殿堂として大成せんことを期したい。多くの読書子の愛情ある忠言と支持とによって、この希望と抱負とを完遂せしめられんことを願う。

一九四九年五月三日

角川書店
Illustrated by SYUNJI SUZUKI
Finished by HARUMI TAKAHOSHI
Background by STUDIO BIHOU
© GAINAX / Projecy Eva.
テレビ東京・NAS
大好きだから
いつも見てほしい。
毎月10日
発売！
Newtype
THE MOVING PICTURES® MAGAZINE

新世紀エヴァンゲリオン絶好調連載中!!
月刊少年エースA
角川書店
©GAINAX
ハート直撃!
掟破りのおもしろさ!!
毎月26日発売!

角川文庫

新世紀エヴァンゲリオン
文庫写真集

R E I
A S U K A
S H I N J I
K A W O R U

カバー　旭印刷

GAINAX＝著

か28-4
Y440

KAWORU
新世紀エヴァンゲリオン文庫写真集

角川文庫

ISBN4-04-341404-8

C0174 ¥440E

定価：本体440円（税別）

心を閉ざしたシンジの前に、突如現れた謎の少年。明るく、積極的なその少年の名は、渚カヲルといった。不思議な魅力でシンジを翻弄するカヲル。だがその正体は、最後の使徒であった――。

『新世紀エヴァンゲリオン』の印象的なシーンを、フォトと台詞で再現した文庫写真集。謎を秘めたカヲルのことばの数数は、果たして誰に向けられたものだろうか。